

深川消防団ニュース



さきもり

発行 深川消防団
 所在地 〒135-0042
 東京都江東区木場
 3丁目18番10号
 深川消防団本部
 TEL:03-3642-0119
 FAX:03-3641-4422

新前消防団長事務引継式



令和4年度 深川消防団

就任のご挨拶



団長
田口 賢治

安心・安全は備えから

この度、偉大なる歴代団長の後を引き継ぐことになりました。新団長として大変な責任を感じております。

近年、国内では数々の水災害等が起きており、この先考えられる、いつ起きてもおかしくない首都直下型地震やゲリラ豪雨災害等に備えて全団員は日夜訓練に励んでおり、262名の精鋭の団員が揃っていることを誇りに思い、いつ何時、災害が起きても署隊と連携して活動できる体制を整えています。

20年後30年後を見据えて消防団がますます重要になる事と思えます。特に、若い団員達にはこの先の将来に期待いたします。区長からは消防団が頼りですとの言葉を頂いております。どうか今後とも団員皆様方のお力添えを切にお願ひ申し上げます。

(令和4年4月1日付)

退団のご挨拶



第13代団長
平山 敏夫

この度、48年間在籍した深川消防団を退団する運びとなりました。深川消防団長としても4年在籍。深川消防団の一員として過ごした日々が、今でも走馬灯のように脳裏に思い浮かびます。特に、昨年行われた2020東京オリンピック・パラリンピック大会では観客での開催となりました。1年延期規模縮小など常に準備を重ねてきましたが、変動が多く臨機応変な対応が求められました。しかし、皆さまの熱い情熱と、根気強い忍耐力で無事に警戒警備が終了し、自分史に残る思い出が各々刻まれたかと思えます。そんな、力ある深川消防団の団長として過ごしてこれたことは一生の宝物です。今回新団長として力ある深川消防団・田口団長の就任を大変嬉しく思っております。今後とも、皆さまにおいては一貫団結し、自ら学び訓練し、共助の力でこれからも深川の町を守っていただく。皆様の健康、無事故を心より願っております。

(令和4年3月31日付)

新任職員紹介



深川消防署
警防課防災安全係長
高須 和則

令和4年10月に深川消防署3部大隊長から防災安全係長に任命されました高須と申します。

消防団担当は初めてですが、消防署と消防団の皆様を繋ぐ架け橋になるべく精一杯尽力していく所存ですのでご指導のほど宜しくお願い致します。合言葉は「イエス高須!!」

(令和4年10月1日付)



深川消防署
1部はしご小隊長
田村 健

令和4年10月に向島消防署から深川消防署に転動してまいりました田村と申します。一日も早く皆さんに顔と名前を覚えていただけるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

(令和4年10月1日付)



深川消防署
1部1小隊長
齋藤 虎彦

令和4年10月に向島消防署から深川消防署に転動してまいりました齋藤虎彦

と申します。団担当は初めてなので不慣れなところが多くご不便をおかけしますが、一日も早く皆さんに顔と名前を覚えていただけるよう頑張ります。訓練や研修を担当させていただきますのでよろしくお願いいたします。

(令和4年10月1日付)



深川消防署
2部1小隊長
加藤 立記

今年の10月に杉並消防署から深川消防署へ異動してきました。深川2部第1小隊長の加藤と申します。消防団担当は初めてですが、消防団の皆様としっかりと連携を取りながら、一緒に深川消防団を盛り上げていきたいと思っております。よろしくお願い致します。

(令和4年10月1日付)



深川消防署
2部1小隊機関員
藤野 康弘

今年の10月から消防団担当となりました。2部1小隊機関の藤野と申します。今年の10月に深川消防署永代出張所から異動により消防団担当として勤務させていただくことになりました。消防団担当は初めてなので不慣れでわからないことも多いですが、一生懸命頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。

(令和4年10月1日付)



深川消防署
1部1小隊隊長
関 利徳

今年4月から消防団担当となりました。今年の4月に大森消防署から深川消防署へ異動してきました。初めての消防団担当のため、不慣れな部分が多々あるかと思いますが、深川消防団のため日々努力して参ります。よろしくお願い致します。

(令和4年4月1日付)



深川消防署
3部1小隊隊長
早瀬 僚亮

今年4月から消防団担当となりました。3部1小隊隊長の早瀬です。今年の4月に荒川区にある尾久消防署から深川消防署に定期人事異動で勤務することになりました。年齢は30歳でまだまだわからないことも多いですが一生懸命皆様と連携をとりながらより良い活動をしていきたいと思っております。よろしくお願い致します。

(令和4年4月1日付)



深川消防署
警防課長
六川 光史

4月期人事異動で警防課長を拝命し

ました六川 光史(ろくがわ こうし)と申します。伝統ある深川消防署に着任し、非常に光栄であるとともにその職責に身が引き締まる思いです。私は江東区立東陽小学校出身なので、管内は私の故郷でもあります。この大切な故郷を災害から守れるよう、深川消防団の皆様と力を合わせ、全力で取り組む覚悟です。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

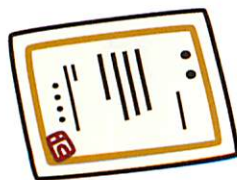
(令和4年4月1日付)



深川消防署
予防課長
松尾 卓朗

令和4年4月1日付けの定期人事異動で深川消防署予防課長になりました松尾卓朗と申します。東京を代表する活気のある街、深川の地で勤務できることに幸せを感じております。これから、地域の要である消防団の皆様と共に、深川の安全・安心を目指して職務に精進して参る所存でございます。今後の消防行政の推進に際しましては引き続き皆様方のご指導ご支援を頂きますようお願い申し上げます。どうぞ宜しくお願ひいたします。

(令和4年4月1日付)



人事異動



団本部 副団長
中澤 聡

第4分団出身の中澤です。今年度より副団長を命ぜられました。消防団員になって30数年の経験を活かして努めていきたいと思えます。どうぞよろしくお願い致します。
(令和4年4月1日付)



団本部 副団長
古田 保広

4月1日より、団本部副団長を拝命いたしました。歴史と伝統ある深川消防団の一員として先輩方が築きあげたこの深川の安全と安心を確保するため全分団と絆と連携を図り活動していきたいと思えます。皆様のご指導ご協力をお願い申し上げます、拝命のご挨拶とさせていただきます。
(令和4年4月1日付)



団本部 分団長
菊地 常美

令和4年4月付で第2分団から団本部の分団長を拝命いたしました。コロナ禍の中まだまだ大変な時期ではありますが、団員の皆様と共に消防団活動

が出来るよう心待ちにしております。私も、尽力致す所存ですので、宜しくお願い致します。
(令和4年4月1日付)



団本部 分団長
長谷川 惠津子

この度、4月1日付で団本部分団長に任命いただき改めて重責を感じております。深川消防団発展の為微力ではございますが、努力していきたいと思えます。皆様方のご指導、ご協力を頂きますようお願い申し上げます。
(令和4年4月1日付)



団本部 分団長
木本 昌次

令和4年4月から、これまでの第7分団も継続しつつ団本部の分団長を拝命いたしました。分団担当区域の木場地区は勿論のこと、団本部分団長として深川消防団全体の発展と、深川消防署及び深川消防団の連携強化を行うべく精進して参る所存です。また、関係する皆さんのご協力と、ご支援宜しくお願いたします。
(令和4年4月1日付)



第2分団 分団長
佐竹 哲治

この度、菊地前分団長の後任として

第2分団長を拝命いたしました。分団長という重責を担うこととなり身の引き締まる思いです。コロナ禍で思うような活動が出来ませんが、これからは必要な対策を取りながら少しずつでも、平時に近づけていき、以前のような消防団活動が早く出来るよう努力をしていきたいと思えます。
(令和4年4月1日付)



第4分団 分団長
八重樫 裕司

この度、深川第4分団の分団長になりました八重樫裕司です。地域的には風水害や地震対策が大きな課題となっておりますので、災害時を想定し、人命を第一に考えた地域防災を強化していこうと考えております。各町の防災訓練を通じて住人と町会と消防団による自助努力と連携の強化を図り、迅速な避難誘導に努めたことと考えております。
(令和4年4月1日付)



第6分団 分団長
杉山 修一

令和4年4月に、第6分団長に就任した杉山です。コロナ禍、まだまだ消防団活動が出来ませんが団員の支援の中、力を合わせ地域防災の向上に努めて参りたいと思えますので、ご指導ご協力宜しくお願申し上げます。
(令和4年4月1日付)

枝川二、三丁目町会の夏祭り放水訓練

8月6日(土)7日(日)に「枝川の夏祭り・こどものためのサマーフェスタ」が、枝川小学校、枝川二、三丁目町会において行われました。例年は、盆踊りが行われ賑わいをみせるお祭りですが、今年はコロナ感染症蔓延に伴い規模縮小、徹底したコロナ予防対策をし行われました。久々のフェスタに地域の子供達も笑顔を浮かべながら、踊りやダンス、太鼓や吹奏楽部の演奏を楽しみました。フェスタの警戒警備が見られ、嬉しくもあり、また少し緊張もしました。翌日は、枝川二、三丁目内のお神輿巡行も行われ、お神輿への放水訓練も行われました。熱中症にならないように、またコロナ予防対策もしっかりと久しぶりの、お神輿の放水訓練で、事前に準備を重ね、無事に終わることができ夏の思い出の1ページとなりました。
(第9分団 岩淵初美)



7月30日



実践的活動訓練



初期消火



防災訓練

AED

7月17日(日) 清澄一丁目町会の防災訓練に参加しました。コロナ禍で各町会防災訓練は相次いで中止となっておりますが3年ぶりとなる防災訓練に深川消防署警防課地域防災担当の署員、団本部から中澤副団長、長谷川分団長のご支援をいただき、第4分団から八重樫分団長以下4名の団員が訓練指導にあたりました。当日は好天に恵まれて約50名の町会の方々が訓練に参加されて、消火器による初期消火、スタンドパイプによる放水、AEDによる救命救急を熱心に訓練に取り組みました。今後も防災訓練等の指導、支援を通じて地域防災の要として使命を果たしていきたいと思ひます。

7月17日

防災の取り組み



防災街歩き



東陽二丁目にある東京 YMCA 東陽町センターが主催する「2022 災害スタディ」に第8分団6名で参加しました。町会、近隣企業にお勤めの方、YMCA 関係者が集まり『いざというとき助けてくれるのは近所の人』という基本に立って、グループに分かれて防災の観点から街歩きを行い、まちの防災資源や危険箇所を確認するというものです。消防団員は路上の消火栓などの案内をするお手伝いが出来たと思ひます。講師の方からは実際の災害時に役に立った、銭湯の利用やピザ屋さんのバイクのお話などを伺いました。また町会の方からは町の歴史などの話を伺いながら歩きました。観点を交えていろいろな立場の方と町を散歩してみると、新しい発見などもあり有意義な集まりとなりました。

9月3日



デザイン 第9分団 岩淵



団員募集



消防少年団



VR防災体験車

有明ガーデン1階バスロータリーにて、VR防災体験車での防火防災訓練が行われました。

深川消防署、深川消防団第9分団、第10分団が Outreach 消防少年団と合同で、団員募集も行いました。

消防少年団のメンバーは、屋外の猛暑の中家具転倒防止のチラシを渡しなが、「震災、災害に対して常日頃からの備えを！」と呼びかけました。途中、第8分団鳩貝副分団長の差し入れに、にこやかになる場面はとても可愛かった。頑張れ消防少年団！！

8月27日



深川管内の防火

総合防災教育の為、都立大江戸高等学校に田口団長以下団本部、1分団、2分団、3分団、4分団、7分団、8分団から計29名が Outreach しました。千石二・三丁目町会員40名も一緒に参加し、生徒560名と、起震車体験、三角巾、担架搬送、初期消火訓練を三ヶ所に分かれたブースで代表者に体験して頂きました。災害時に自分たちはどうするべきか、生徒の皆さんは興味深く真剣な眼差しで学習していました。

9月1日



起震車体験



三角巾止血法



初期消火

備えるんじやー

防災啓発動画撮影協力として4月18日(月)「そなエリア東京」に於いて、防災啓発映像「防災戦隊ソナエルンジャー」第3話「共助の達人」編の収録がありました。第10分団から4名が参加し、葛西・千葉・横浜の消防団とともに撮影を行いました。動画「防災戦隊ソナエルンジャー」は、ガチャピン・ムックをはじめテレビ局のキャスターがソナエルンジャーとして活



躍します。今回は「共助」をテーマに消防団の活動に着目し、多くの方に消防団の必要性を知っていただき、防災への意識を高め、消防団の活動に興味を持っていただくことを目的としています。「そなエリア東京」では、震災を想定した避難誘導・救助活動・消火活動などの撮影がありました。この動画は、「みんなの防災+ソナエ公式サイト」からYouTube配信されました。

(第10分団 山口 孝志)

深川消防団第7分団
新分団施設運用開始にあたって

令和3年8月末に地鎮祭を挙行し、コロナの影響や木材高騰、地下埋設物を避ける為等の影響で当初の予定より約半年遅れで第7分団としては初の分団施設が令和4年3月末に施工業者より引き渡されました。コロナ禍ではありませんでしたが、感染予防対策をしっかりと行い令和4年4月17日に山崎江東区長、深川消防署長、深川消防団長や木場地区各町会長、江東区担当部局の方をお招きして第7分団本部施設運用開始式を最小限の人数で無事に執り行う事ができました。

運用開始するにあたり、山崎区長から木場地域において、これまで以上に

防災・減災に繋がる活動拠点として活用して欲しいとの激励の言葉を頂き、第7分団としても区長が防災関連の講演の際によく述べられる、自助・共助・公助を基本として地域住民から頼りになる存在になれるよう新分団施設を拠点として一層の努力を行っていく旨をお伝えしました。

結びに、東京都、江東区ご当局及び木場の各町会、東京消防庁、深川消防署、深川消防団本部、また、これまで第7分団施設の誘致に尽力された第7分団OBの方々の、ひとかたならぬご厚意に深く御礼申し上げます。

(第7分団 木本 昌次)



消防団協力事業所

弊社は、防火・防災に積極的に取り組んでいます。

<https://www.teikoku-soko.jp/> E-mail:info@teikoku-soko.co.jp
PHONE.03-3642-0121 FAX.03-3641-1763

TEISOH 株式会社 帝国倉庫
〒135-0024 東京都江東区清澄 1-5-1

消防団協力事業所



株式会社 **ムトウユニパック**

代表取締役 会長 武藤佳資

私たちは、本社ならびに各事業所を通じ、地域社会への貢献を目指しております。



本社 / 東京都江東区永代 1-7-12 TEL 03-3642-1141(代表)
<https://www.mutoh-u.co.jp/>
支店・出張所/東京中央・東京西・城南横浜・千葉・さいたま・栃木・前橋・新潟・大阪

コロナ禍の各分団の取り組み

8月30日(火)、規律訓練を行いました。新しい第7分団施設を利用した初めての訓練でした。

平日の夜、かつ、あいにくの雨模様であったため、参加者は少なかつたですが、充実した訓練ができたと思います。当初は小雨の降る中、外で訓練していましたが、新施設を利用して屋内で実施することになりました。

活動靴を履いたまま訓練したかったので、机やイスを片付けて大きなブルーシートを敷いて訓練場所を確保。

ただ、ブルーシート上での「回れ右」は、シートが足に絡まってしまい難しかったです(笑)。

今後も分団施設を利用した訓練を定期的に行っていきたいと思えます。その際は、先輩方ご指導のほどよろしくお願いたします。

(第7分団 牧野 寛人)



第9分団では、第1日曜日に自主訓練、第3日曜日に塩浜二丁目格納庫、第9分団本部の2か所でポンプ整備と放水訓練を行っています。7月3日(日)に初めて、団本部付企業団員と合同訓練が行われ、今回初の合同訓練ということで、訓練には田口団長が視察をくださり「これからご苦労をおかけしますが、宜しくお願いたします。健康に気をつけて頑張ってください。」と激励の言葉を頂きました。訓練では、火災が発生し、積載車にて現場へ出場し放水するまでの訓練を行い、お神輿への放水を見立てた放水訓練も行いました。

今回、団本部付企業団員である、高橋団員は第9分団管轄内にある『社会福祉法人 特別区 社会福祉事業団厚生施設 塩崎荘』の所長を普段はされています。今年度に入り、5月1日付けで塩崎荘から7名の方が入団をし、団本部付企業団員となりました。また、塩崎荘は応急手当奨励事業所にもなっており、「いざ」という時の為に、もつと地域において皆様と協力し地域貢献をしたい」との思いから今回消防団への入団を決意してくれました。応急手当奨励事業所とは、応急手当普及員資格者が1名以上在籍し、かつ、従業員総数の30%以上が普通救命救急講習の

修了者である事業所に対し、東京消防庁より救命講習優良証が交付された事業所の事です。第9分団は、特に地域に根差した活動を日頃から行っています。あらたに企業団員になられました塩崎荘の団員の皆様とも、今後深川消防署のご指導をおおきながら、協力、情報交換しながら、第9分団管轄地域の「町の防火防災」になお一層努力していけたらと思えました。

(第9分団 岩淵 初美)



コロナの影響で操法大会が中止となりました。しかし消防団の技術を維持するため、毎月第10分団ではテーマを決めて分団訓練を実施しています。①可搬ポンプと基本訓練②応急救護訓練③担架を活用した搬送訓練と結索訓練④資機材運用とホース巻き⑤可搬ポンプ操法検証などを実施しました。署員の方々や先輩方からご指導いただき、大変有意義な活動であると実感しています。

(第10分団 山口 孝志)

消防団協力事業所

弊社の社員も消防団員として活動しています。

社員一人ひとりが、防火・防災の知識・技術の向上に取り組んでいます。

ご宿泊・ご婚礼・ご会合等、お気軽にお問い合わせください。



〒135-0016 東京都江東区東陽 6-3-3
03-5683-5683 (代表)
www.hotel-east21.co.jp

消防団協力事業所

「大震災はいつ起こるか
分からない」



江東区富岡 2-1-9

HF門前仲町ビルディング4階

令和3年秋の叙勲受章者紹介



令和3年12月2日
叙勲 瑞宝単光章 受章
元3分団長 川鍋 龍三様

節子様

令和4年春の褒章受章者紹介



令和4年5月13日
褒章 藍綬褒章 受章

副団長 赤澤 光幸

令和4年秋の褒章受章者紹介

令和4年11月3日
秋の叙勲 瑞宝単光章 受章
元団本部 副団長 平山 敏博様

令和4年 団員の受賞者紹介

◆江東区政功労者表彰(11月)

- 第2分団 副分団長 飯田 英貴
- 第3分団 副分団長 小柳 一博
- 第8分団 副分団長 鳩貝 秀紀
- 第8分団 副分団長 庄井 勤
- ◆東京都消防褒賞(11月)
- 第1分団 分団長 志村 保司
- 第8分団 副分団長 庄井 勤

深川消防少年団

深川消防少年団では、令和4年度に入り感染防止対策を講じながら、徐々に活動を再開しました。4月の入卒団式を皮切りに、5月は江東こどもまつりにて、3年ぶりに鼓笛パレードに参加し、心をひとつに演奏を行いました。また、有明ガーデンでの出向き型防火防災訓練では、深川消防団のご指導の下、災害時支援ボランティアとともに水害対策に関する広報活動を実施しました。7月は特別養護老人ホーム・塩浜ホームを訪問し、自分達で作った七夕飾りを届けました。8月は、成田山



(深川消防少年団 担当 佐藤)

深川不動産と参道の仲見世通りにおいて、消火器の取り扱い指導と暑さ対策のための打ち水を防火防災パトロールとして実施しました。また、例年行っていたキャンプに代わり、東京消防庁江東航空センターと葛西臨海水族園で野外活動を行い、少年団員同士の交流を深めました。9月は防火防災女性部会の方々と救命講習会に参加し、地域の防火防災の「現在」と「未来」の担い手が一緒に心肺蘇生法を学びました。今年度は、毎月入団者があり現在は82名となりました。今後も防火防災に関する知識・技術を身に付け、地域住民の防災力向上のための架け橋として活動していきます。

編集後記

令和4年度より「さきもり」編集長を後任の中澤副団長にバトンタッチ致しました赤澤です。4年間の在任中、編集委員の皆様には公私にわたり助けられたことに深く感謝申し上げます。

コロナ禍で令和2年度の消防操法大会を皮切りに合同点検、団始式(人数制限で挙行)の3大行事の中止等を今年度の操法大会まで余儀なくされました。その他にも総会・視察研修会・夏季懇親会・新年会等、友の会先輩各氏との交流を深める場も中止となり非常に残念でした。

この先コロナに対する意識、対処法も徐々に変わってきて、早く元の生活に戻ってきてもらい「さきもり」一年3回の発行に戻りたいですね！

(団本部 赤澤 光幸)

新編集長の中澤です。今年度より、前任の赤澤編集長から引き継ぎました。右も左もわからぬまま、数か月が過ぎ、締め切りが迫り、いろいろな行事が中止になるなか、ベテラン編集員の皆様と知恵を絞り、なんとか記事をまとめて頂き、今号の発行に至りました。今後、皆さんの協力を頂き、頑張ってください。よろしくお願いします。

(団本部 中澤 聡)